

議会だより

や ま と

# 山都

第36号

熊本県山都町議会

2020.5  
3月定例会

美しい山都町の星空をいつまでも・・・

表紙写真 『星降る夜になったら』

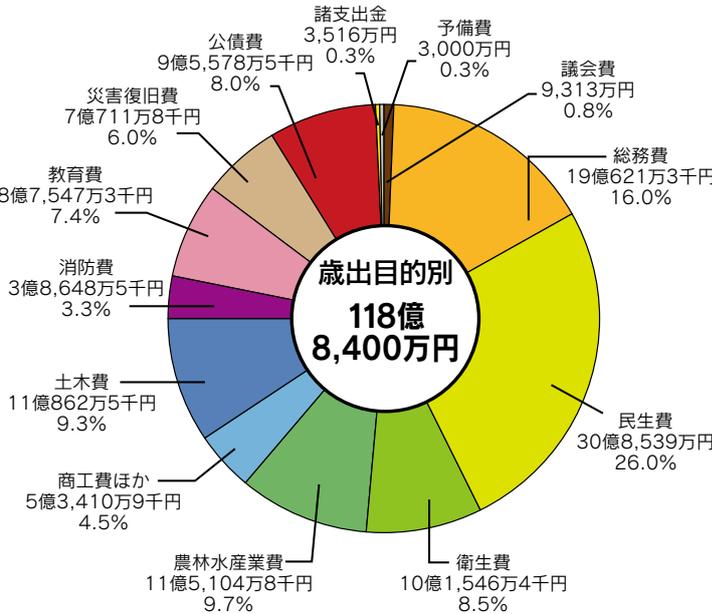
間質性肺炎という難病を患い、昨年、若くして亡くなられた菊池一哲さん（矢部地区城平）の作品で、2019年「第14回山都町写真コンテスト」の最優秀賞を受賞しています。

# 3月定例会

令和2年第1回定例会は、3月9日に開会し、13日に閉会しました。条例11件、補正予算7件、新年度予算8件、その他2件を可決し、人事案件4件について同意しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、一般質問は取りやめました。

令和2年度一般会計予算は、総額118億8,400万円となりました。  
熊本地震の災害復旧に目処が立ち、昨年度比、20億円弱の減額となりました。災害復旧は昨年度の繰越しと合わせて、早期完了に努めるということです。本議案に対する質疑の主なものをお伝えします。

歳出総額の目的別グラフ



**【総務費】**  
**問（西田）** 防災無線デジタル化の内容は。  
**答（総務課長）** 現在のアナログ波からデジタル波に移行するために、機械類、中継アンテナ、中継局などのハード面を整備する。

**問（藤川多）** 鮎の瀬交流館では、複数回、地域おこし協力隊の募集がなされているが、過去の課題の検証は

**【農林水産業費】**  
**問（矢仁田）** 有害獣対策で、里山整備やハンター育成への予算立ては。  
**答（農林振興課長）** 森林環境譲与税を活用し里山整備を進めたい。ハンター育成についても考えていく。

**問（眞原）** ジビエ工房やまに對

**問（興柵）** 日本型直接支払交付事業に取り組めない農業者への支援策は。  
**答（農林振興課長）** 地震後は、災害復旧を優先していたが、今後は状況を見ながら予算計上していきたい。

**【商工費】**  
**問（中村）** 地方創生アドバイザーの仕事は。  
**答（山の都創造課長）** (株)MARUKUの小山氏には企業誘致のアドバイスを、アグリコネクト(株)の熊本氏には道の駅整備についての助言を、下田氏には東京事務所との意見交換をしてもらっている。

**問（西田）** 造り物小屋の整備費が従来に比べて高額になっているが、その根拠は。  
**答（山の都創造課長）** 下馬尾の建設用地が、土地の構造上基礎を強固にする必要があるため。

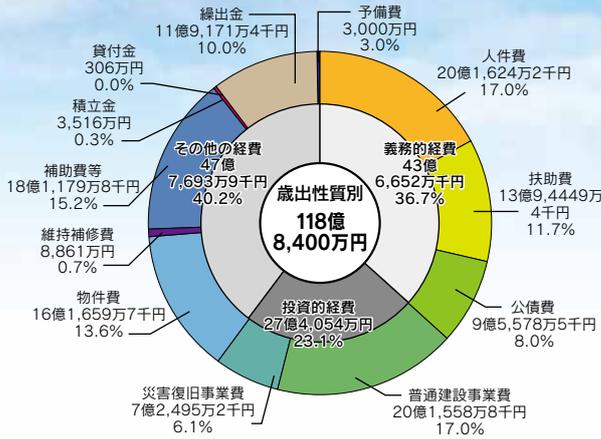
**【民生費】**  
**問（西田）** ゴミ処理経費が減額となった理由は。  
**答（環境水道課長）** ゴミの持ち込み手数料や、有料ゴミ袋、有価物の販売手数料などの収入を充当することにより、経費の削減となった。

**問（藤川多）** 健康増進に対する町の考えは。  
**答（町長）** 全ての町民が明るく健康な生活を送ることが望ましいのは当然だが、まずは、高齢者が農業を通して生き生きと暮らすことを支援していきたい。

**【企画政策課長】** 地域の事は何でも頼むという姿勢ではなく、過去の課題も地域でしっかりとらえていただいて、鮎の瀬交流館の活性化を第一目的にして募集していただいた。

しての委託料は、協力隊が辞めた後の人件費を含むのか。  
**答（農林振興課長）** 新たなパート従業員を雇用する必要があるため、人件費を含んでいる。

歳出総額の性質別グラフ



**問**（吉川） 通潤橋放水再開へ向けてのイベントに対し、約1,350万円の予算だが、平常の観光客向け対策は。

**答**（山の都創造課長） 現在あるパンフレットの増刷や、新版を作る予定である。

**【土木費】**

**問**（西田） 県から譲渡される木造仮設住宅の移築先は。

**答**（建設課長） 通潤山荘職員駐車場付近、大川団地、南田団地の二

部を予定している。

**問**（藤原） 道路の改良は町民の要望が多いが、今後の考え方は。

**答**（建設課長） 要望が多いことは承知しているが、老朽化した道路や橋、トンネル等の整備に重点を置く必要がある。町民の安心安全に配慮しながら取り組む。

**【教育費】**

**問**（後藤） 体育館建設の進め方は。

**答**（生涯学習課長） プロポーザル方式で、様々な提案を受け入れて検討したい。

**問**（矢仁田） 人権教育予算が、約4,000万円計上された。他の自治体に比べて高過ぎではないか。

**答**（学校教育課長） 部落差別をはじめ、すべての差別をなくすために必要な予算と認識している。

**問**（眞原） 町営グラウンドの整備計画は。

**答**（生涯学習課長） 新体育館建設と共に、町民から意見をいただきながら、総合的な整備を計画していきたい。

【農林水産業費】

- ・中島地区用水路整備計画調査委託料(障害防止事業) **4,700万円**
- ・中山間地域総合整備事業負担金 **4,119万5千円**
- ・鳥獣処理加工施設管理委託料 **550万円**
- ・日本型直接支払事業費 **5億6,227万2千円**

【民生費】

- ・人権センター運営費 **2,583万9千円**
- ・私立保育園運営負担金 **3億6,007万4千円**
- ・学童保育運営補助金 **2,631万1千円**

【総務費】

- ・防災無線デジタル化事業 **1億5,869万7千円**
- ・山の都創造ファンド事業費 **2,101万6千円**
- ・地方創生総合戦略費  
農産物ブランド化事業/山都経営塾/東京事務所/矢部高校魅力化等への委託料など **3,523万円**

【衛生費】

- ・千寿苑 樋改修工事費 **1,000万円**

【教育費】

- ・小中学校校舎改修工事等 **2,506万8千円**
- ・矢部高校進学者助成金 **675万5千円**
- ・新総合体育館実施設計業務委託料 **9,531万5千円**
- ・新総合体育館  
建設事業用地造成工事 **8,274万6千円**

【土木費】

- ・道路維持工事 **3,600万円**
- ・道路改良工事等 **5億1,620万円**
- ・橋梁点検・補修委託料 **5,830万6千円**
- ・木造仮設住宅移築事業費 **1億4,060万円**

【商工費】

- ・八朔祭大造り物小屋工事  
(下馬尾・仲町下) **2,915万4千円**
- ・通潤橋復興記念イベント事業  
(ふるさと応援基金充当) **1,355万9千円**
- ・新道の駅整備事業委託料 **5,636万9千円**

## 令和2年度山都町特別会計当初予算

令和2年度、山都町特別会計とその他の当初予算については以下のとおりです。町の会計は、政策が一貫して見通せるように単一の会計で処理するのが望ましいところですが、事業の特殊性や施策の明確化を図るために、特別会計として処理します。山都町には5つの特別会計と水道と病院の事業会計予算があります。それぞれの予算について財源の内訳を示してみました。金額は主なものです。

### 【国民宿舎特別会計】

7,702万5千円

繰入金	7,702万円
-----	---------

### 【簡易水道特別会計】

1,116万4千円

分担金及び負担金	21万円
使用料及び手数料	210万円
国庫支出金	180万円
繰入金	554万円
繰越金	150万円

### 【国民健康保険特別会計】

24億8,688万2千円

国民健康保険税	5億301万円
使用料及び手数料	10万円
国庫支出金	155万円
県支出金	17億8,848万円
繰入金	1億7,824万円
繰越金	1,000万円
諸収入	547万円

### 【介護保険特別会計】

29億9,221万1千円

保険料	4億7,681万円
使用料及び手数料	76万円
国庫支出金	8億299万円
支払基金交付金	7億6,020万円
県支出金	4億1,461万円
繰入金	4億1,714万円
繰越金	1億円
諸収入	1,966万円

## その他の事業会計 当初予算

### 【水道事業会計】

4億5,304万5千円

営業収益	1億7,442万円
営業外収益 (主に町繰入金)	2億7,861万円

### 【病院事業会計】

11億3,219万5千円

医療収益	9億6,763万円
医療外収益 (主に町繰入金)	1億6,456万円

### 【後期高齢者医療特別会計】

2億6,519万3千円

後期高齢者医療保険料	1億6,242万円
使用料及び手数料	50万円
繰入金	1億201万円
諸収入	70万円

## 令和元年度一般会計補正予算

令和元年度一般会計予算は1億1,100万円を追加し、総額を150億4,000万円としました。主な内容は以下のとおりです。



服掛松キャンプ場のロッジ

総務費	ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金	-200万円
	地籍調査費	2,834万円
民生費	保育所運営費負担金	4,974万円
農林水産業費	林道補修工事請負費	630万円
商工費	服掛松キャンプ場ロッジ建設費	4,479万円
	道の駅整備事業道路交差点協議用図面作成委託料	893万円
教育費	学校情報通信ネットワーク環境整備工事請負費	8,989万円
	矢部高校生徒用学生寮施設改修助成金	470万円

- 問(後藤)** 服掛松キャンプ場のロッジ建設の内容は。
- 答(山の都創造課長)** ロッジは施設内に10棟あり、熊本地震の影響で利用が危険な状態だったため解体する。場所を移し、炊事棟の付近に5棟建設する。
- 問(後藤)** 道の駅整備事業道路交差点協議用図面作成委託料の内容は。
- 答(山の都創造課長)** 現在、高速道路の出口付近を、十字の交差点にすべく協議を行っている。そのための各町道の詳細設計を委託するもの。
- 問(吉川)** ユニバーサルデザイン建築物整備促進事業補助金は200万円減額だが。
- 答(企画政策課長)** 店舗等のユニバーサル化に国と町で3分の1ずつ補助するものだが、今年度は申請がなかったため減額補正する。
- 問(後藤)** ネットワーク環境整備工事の内容は。
- 答(学校教育課長)** 学校の校舎内に10ギガのLANケーブルと、教室に無線アクセスポイントを設置する。タブレット充電保管庫の整備も行う。令和2年度中の完了を目指す。
- 問(西田)** 熊本市はセルラー型を導入し、屋外や自宅学習にも活用しているが。
- 答(学校教育課長)** 熊本市は通信環境が良好でありセルラー型の利点が多い。山都町は地理的事情で電波受信が不安定で、小中学校ごとの回線速度の差が大きいことが判明している。また、LTEの通信費は国の補助対象ではなく、良好な通信環境とランニングコストを勘案すると、無線LANによる整備が望ましいと判断した。
- 問(中村)** 矢部高校学生寮改修助成だが、来年の寮生増にはどう対処するか。NPOの事業は、住民や、特に同窓会が力を入れてやるべきものではないか。
- 答(生涯学習課長)** 地域住民が立ち上げた県立高校支援事業であり、町もこれをしつかりと支援したい。今年1月から寮の運営委員会が設置され同窓会も参加している。地元住民やOBたちからの様々な形の支援を受けられる仕組みづくりや、今後の寮生増加の対策協議を行っている。

## 令和元年度国民宿舎特別会計補正予算

令和元年度国民宿舎特別会計予算は、7,273万円を追加し、総額を1億4,623万円としました。内容は以下のとおりです。

国民宿舎事業費用	客室改修工事費	7,273万円
----------	---------	---------

通潤山荘の客室33室のうち、浴室のない23室中12室に浴室を整備するもの



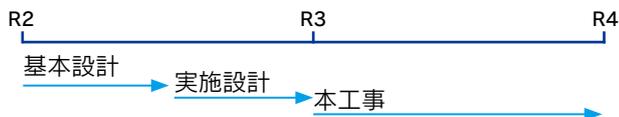
改修する通潤山荘の和室

- 問(西田)** 12室の改修だと一部屋600万円。財源の半分は国だがもう半分は地方債。本場に必要なのか。
- 答(山の都創造課長)** 工事は概略の設計をしている段階で、新年度に詳細設計を積算する。できるだけ経費を抑えるようにしたい。
- 問(眞原)** 施設整備当初とは運用目的が変わったのか。これだけの投資を回収する見込みは。
- 答(山の都創造課長)** インバウンド誘客推進が目的であり、大浴場に入る習慣がない台湾など海外からの誘客を見据えた改修である。インバウンド客への営業では浴室付きの個室の有無が影響するので、これを増設する。

# いよいよ本稼働



## スケジュール概要



九州中央道は、高規格道路のため、SAやPAが整備されません。インター前の道の駅整備は、道路利用者へのサービス提供だけでなく、ワンストップの窓口として、町のPR、町内観光施設への誘導が期待されます。

また、利便性の高いエリアであることから、町民も使える施設を目指さなければなりません。

### ○なぜ道の駅整備？○

平成29年12月に、供用開始した山都中島西ICは、その利便性の高さから予想を大きく上回る利用状況です。矢部IC(仮称)まで延びれば、更に利用者が増えると予想され、宿泊や飲食等、観光商業施設への案内機能に対する期待も高まります。山都町の豊富な観光資源を効果的に案内できる施設にすることが求められます。

### ○高まる期待○

# 新道の駅整備事業

## 町の玄関口 整備を急ピッチで!

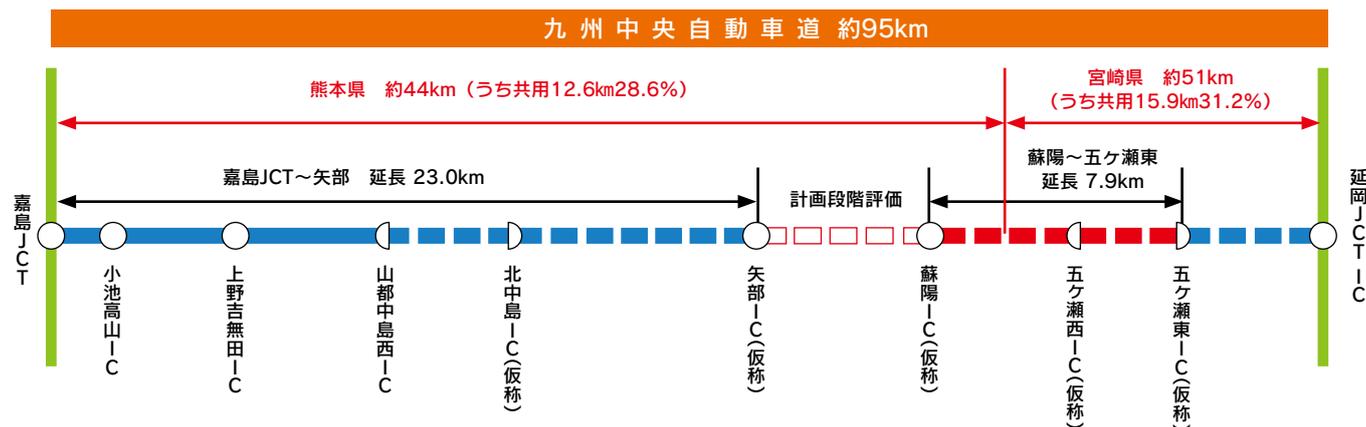
他町村に比べ観光資源に恵まれる反面、来訪者を迎え入れる仕掛けの整備は遅れを取っている山都町。

九州中央道の矢部までの延伸が目前となった今、インターチェンジ前に町の玄関口となる道の駅を急ピッチで整備する必要があります。



予定地は高速バスの停留所もあり、幅広い利用者を見込んでいる

## 九州中央自動車道計画



## 昨年度の事業費

基本設計策定業務委託料	644万円	新道の駅に求める機能について多面的に検討するもの
図面作成委託料	893万円	インターチェンジ交差点の協議に向けた図面作成で、本年度も継続中

## 今年度に計上された事業費

不動産鑑定委託料	254万円	用地決定の後、実施する
道の駅整備基本設計委託料	2,800万円	企画・地質調査・運営計画なども含まれる
道の駅整備実施設計委託料	2,836万円	建築実施設計



# 総合体育館建設事業

# 特集

# 令和の大型事業

## 住民の期待受け整備加速化

ようやくと言って良いでしょう。昨年度から用地の立木伐採が始まり、進捗が目に見えるようになりました。

施設の整備計画はこれから本格化します。本事業は、体育館だけではなく、総合運動・防災エリアを兼ねる構想です。新しい体育館は、多くの機能が求められているなか、最適なパッケージを見出す作業を丁寧に進めていただきたいものです。

### ○体育館に求められる機能は○

#### ◎町全体のスポーツ拠点として

- ・各種スポーツの公式戦等に対応
- ・アリーナ・更衣室・ミーティングルームの完備

- ・多様な町イベントに対応できるスペースの確保

#### ◎防災拠点として

- ・空調と耐震性
- ・自家発電機・貯水槽の整備
- ・緊急時の救援物資の十分な保管スペース
- ・ユニバーサルな視点での設計

### ○周辺整備計画○

#### ◎グラウンドゴルフ場

天然芝の公認コースを整備の予定。

#### ◎駐車場

広い駐車場の整備は大会誘致への重要条件であり、また、防災拠点としての必要性からも重要。

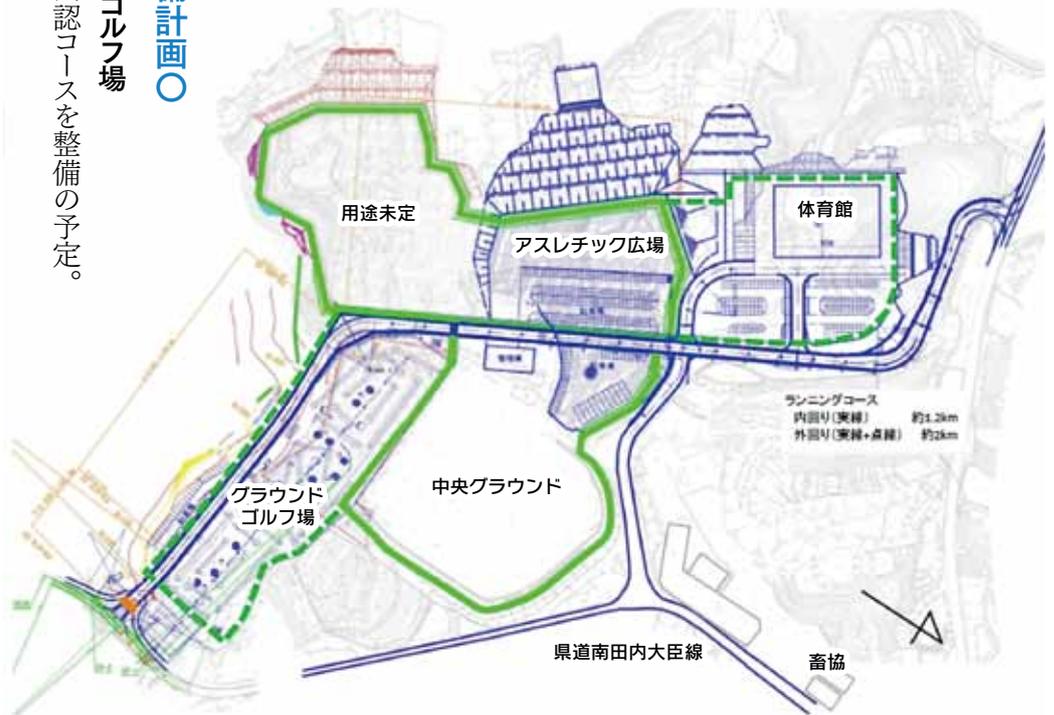
#### ◎アスレチック広場

子育て世代のニーズに応える広場を。

#### ◎用途未定地

用途未定地については、パブリックコメントを参考にして決定する。人工芝の多目的グラウンドを求める声も多い。

町営中央グラウンド周辺整備計画（イメージ）



### 昨年度の事業費

用地測量委託料	1,870万円	グラウンド周辺整備計画における測量
地質調査委託料	889万円	5か所の地質調査
立木伐採委託料	460万円	総合体育館建設予定地の立木を伐採

### 今年度に計上された事業費

体育館実施設計委託料	9,531万円	体育館建設の実施設計
設計技術提案委託料	25万円	複数の企画提案から業者選定を行うプロポーザル方式をとる
用地造成工事	8,274万円	総合体育館建設の用地造成
進入路造成工事	1,348万円	町営グラウンド南側の進入路

第2次山都町総合計画の策定 後期基本計画(2020年~2024年)  
山都町が目指すまちづくりの最上位計画を承認しました。

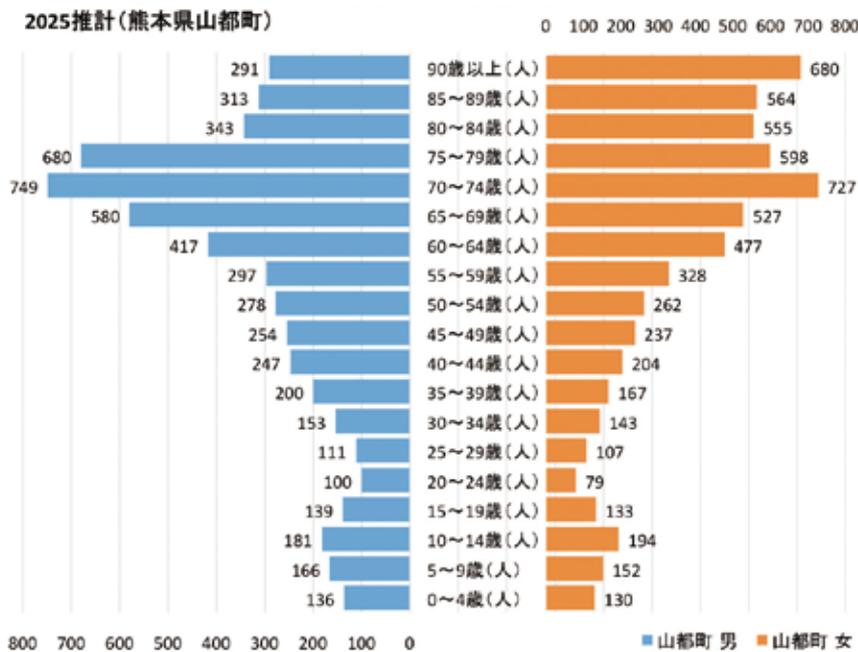
《高齢者の生活を応援します》

- 農作業で健康増進を支援します。
- 利便性の高い交通網を形成します。
- 病気の重症化予防の取り組みを進めます。  
(住民健診受診率アップ・健康相談・認知症予防教室などの開催)
- 「通いの場」の実施個所を増やします。

《子育て世代を応援します》

- 子育て支援センターの機能を充実します。
- 学校教育のICT化を進めます。
- 新体育館や総合運動公園の整備で、町民がスポーツに親しむ機会を作ります。
- 高速開通を見据えて、町の賑わいを創出します。

2024年、目指す人口目標。  
**12,600人!**



『105年で何をすべきか?』  
何も対策を講じなければ、2060年には町の人口が3,649人に落ち込むことが予想されています。

《移住・定住者を応援します》

- 遊休地を利用して住宅を整備します。
- 空き家バンクの利用拡大を図ります。
- 山都町らしい自然景観の維持に努め、住みたい町となるよう魅力を発信します。
- 新規就農者の支援をします。

《産業を創出・維持する人を応援します》

- 集落営農の組織の増加を支援します。
- 高速開通で利便性が高まる山都町への企業誘致を推進します。
- 商店街の店舗改修等への助成を拡充します。

答 町の課題を町が解決するものと理解している。コンサルタントへの委託料は約400万円である。

問(中村) 総合計画は誰のものか。計画しても、達成率が低ければ意味がない。コンサルタントへの委託料は。

答 町単独の財政は厳しいが、国県の支援を受けながら、事業の優先性や重点性を考えながら計画を推進する。

問(眞原) 総合計画の実施計画分野と行財政改革分野は相反する内容だ。事業の結果を出すためには財政出動が必至だが、その整合性への説明は。

答 企画政策課が、各課の取りまとめをする。  
問(吉川) 総合計画はまちづくりの最上位計画であるが、あまりに総花的で人口減少に歯止めをかける具体的な目標が分かりにくい。数値目標に対する見直しの作業は誰がするのか。

## 条例の制定・一部改正

### 〔山都町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正〕

(目的) 成年被後見人の人権擁護の観点から、要件を満たした成年被後見人による印鑑登録ができるようになりました。

改正前：「満15歳未満の者及び成年被後見人については、印鑑の登録を受けることができない。」

改正後：「満15歳未満の者及び意志能力を有しない者については、印鑑登録を受けることができない。」

※人権擁護の観点から、「意志能力を有しない者については：『できない。』という否定的文言を、肯定的に書き替えられないかと異議があったが、賛成多数で可決しました。

### 〔山都町が管理する町道の構造の技術的基準等に関する条例の一部改正〕

(目的) 町道の新設又は改築の場合における自転車通行帯及び自転車道の設置に関する基準を定めるものです。

(背景) 自転車利用は、日常生活の利便、健康志向、災害時の交通維持手段として、その価値が高まっています。平成29年、自転車活用推進法が制定されたことを受け、地方自治体でも自転車活用推進計画を策定し、関係する条例の整備をするものです。

### 〔山都町水道事業の設置等に関する条例の一部改正〕

(目的) 令和2年4月1日に山都町水道事業と山都町簡易水道等事業を事業統合した新たな山都町水道事業を経営するに当たり、関係条例の整理をするものです。

(背景) 山都町水道事業が新体制となります。簡易水道事業は大矢野原簡易水道のみとなり、その他は山都町水道事業が運営します。

### 〔山都町森林環境整備基金条例の制定〕

(目的) 森林環境税を有効に活用するために、基金を設置する事としました。

(背景) 国から交付される森林環境譲与税は、単年度の余剰分を積み立てることが出来るようになっていきます。その使途については、森林の維持、林業従事者の育成、教育等検討中です。

### 〔山都町営住宅条例の一部改正〕

(目的) 債権法の一部改正に伴い条例の整備をする必要があります。

・保証人の保護に関する規定

(改正後) (連帯保証が見直され) 「入居者の保証人の保証極度額を、入居者の入居時の家賃6箇月分とする。」

・法定利率に関する規定

(改正後) 低金利時代が続くなかで、民法に定められた年利率5%は高すぎるとし、3%に見直されたが、今後金利動向により3年ごとに見直しがなされるため、「法定利率」と用語を改めたものです。

### 令和2年第1回定例会 賛否の公表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 /：採決なし

議 件 名	議 決 日	採決結果	眞原	西田	中村	矢仁田	興梠	藤川(多)	甲斐	飯開	吉川	藤原	後藤	藤川(憲)	藤澤
議案第5号 山都町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	R2.3.9	可決	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

# ★見上げてみよう! 山都町の星空★



(写真)清和天文台から撮影できる天の川  
いつまでも、この空が山都町の誇りであることを願います。

## 【山都町星空環境保全条例】

(目的)

この条例は、山都町が天文台を有する町として、天体観測に適した環境を後世へ引き継いでいく必要があることを踏まえ、町民の生活と生産に必要な照明を確保しつつ光害の防止を図ることにより、美しい星空環境を保全し、もって天文の啓発に資することを目的としています。

(背景)

条例制定のきっかけは、昨年の子ども議会での中学生議員からの提案でした。合併前には清和村の星空条例がありました。合併後に消滅してしまいました。この条例には、罰則の規定等はありませんが、むやみに光を制限するものではなく、漏れ出る光について考えていこうという理念条例であるとの理解で可決しました。

## 同意

山都町教育委員と、山都町固定資産評価審査委員会委員の選任について同意しました。

- 山都町教育委員 栗屋美加さん(2期目)
- 山都町固定資産評価審査委員会委員 (3名とも再任)  
上野善宏さん、片岡教行さん、後藤冠さん

### 【債権の放棄】

菊池市泗水町に町が所有していた旧菅原泗水工場跡地を、個人と賃貸借契約を締結していました。借地料の返還が滞る中、返済を要求し裁判も起こしましたが、当人が生活困窮した状況にあるため督促を停止し、この債権を放棄しました。今後は土地評価の鑑定に基づき、売却する手続きに移ることになりました。

### 次の定例会は、6月の予定です。

傍聴にお越しく下さい。

※詳しい日程等については、議会事務局までお問い合わせください。(☎72-1289)

本誌で掲載していない3月定例会の議案と議決結果は、山都町HPに掲載してあります。

### 編集後記

一月に始まった「新型コロナウイルス」に翻弄されながら、一体私たちは何を試されているのかと考える日々です。私たちの人間としての生きる力が問われていると思えてなりません。

毎日、対応に追われる政府や大都市の首長を見るにつけ、国民の大部分が消費者となつてしまった日本の脆弱さを感じます。そして、都市部の消費者を支える田舎の暮らしの豊かさを再認識し、早くこの忌まわしい感染症が終息することを願わずにいられません。

(吉川美加)

議長	工藤 文範
発行責任者	後藤 壽廣
議長	興 誠
副委員長	中村 五彦
委員	吉川 美加
委員	眞原 誠
委員	興 誠